

# 「ライフステージごとのリスクと保障を考える」

—経済設計の必要性や社会保障・保険等の内容を知る—

神奈川県立永谷高等学校教諭 石川麗子

事例の位置付け	実施学年	第1学年
	教科等	家庭総合
	単元名	(5) 消費生活と資源・環境 ②イ. 家庭の経済生活

## ねらい

- 1 ライフステージごとのリスクを考え、その軽減のための社会保障、他の保険等について気づかせる。
- 2 多くの情報を得て、自分の目的にあった保険を選ぶという意思決定の必要性を考えさせる。

## 展開の特色

国民年金をはじめとする各種年金や保険に関する資料、民間保険会社が出している保険に関する資料などを、グループごとにまとめ、それぞれの保険等の特徴を発表させる。

## 構成

- 第1次 各自の生活設計を考え、小さな本にする。……(2時間)
- 第2次 人生設計と経済設計・グループ学習……(2時間) <本時>

- 第3次 各グループでのまとめ、発表……(3時間)
- 第4次 総まとめ、自己評価……(2時間)

## 事前の準備

・ワークシートおよびプリント(自分が気づいたこと、知り得た内容を記入する用紙)の用意、グループ学習で使用  
する資料収集。

## 次時の予告、用意

・各グループで使用するノートパソコンの準備、各グループに配布するフロッピーディスクの用意。

## 本時の展開

**本時の目標** 予測できないできごとに対応するための経済設計の必要性を気づかせ、ライフステージごとに必要な保障を考えさせる。

	学習内容	学習活動
導入	1 本時の学習について説明	・ライフステージごとにおける経済課題を知る。 ・経済設計の必要性について知る。
	2 一生の中でのリスク	・ライフステージごとにどのようなリスクがあるか、プリントに記入する。
展	3 リスクに対応するための保険	・保険とは何かについて知る。どのような保険があるか、おのおののリスクに対応した保険があることを知る。
	4 社会保障制度	・社会保障制度について理解する。
	5 民間の保険の種類	・新聞広告、テレビのコマーシャルにある保険にどのようなものがあるか確認する。
	6 損害保険、生命保険	・損害保険、生命保険について理解する。
	7 グループ作業について	・グループごとに行う作業について理解する。
開	8 保険内容のまとめ	・グループごとに保険を選び、資料をもとに各保険内容を検討する。  ・気がついた内容、知り得た内容、みんなに知らせたい内容をまとめる。
	9 発表に向けて	・発表に向け各グループで発表の準備をする。
	10 本日の学習を振り返る。	・みんなに知らせたい保険内容をまとめ、パソコンに入力する。
まとめ	11 次回の予告	・各グループによるプレゼンテーションを行うことを知る。

教師の支援、指導上の留意点	資料
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自のライフステージを再確認させる。</li> <li>・ワークシートへの記入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・ワークシート (→ p.116)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近なリスクについてワークシートに記入させる(交通事故、火災、病気、失業、死亡など)。</li> <li>・保険について、事例を挙げて理解を促す(自転車保険、自動車保険、火災保険、年金など)。</li> <li>・国民年金保険、健康保険、介護保険などの社会保険について理解させる。</li> <li>・ワークシートへの記入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート (→ p.116)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・損害保険、生命保険について理解させる。</li> <li>・作業内容を理解し、関心をもたせるよう説明を行う。</li> <li>・各グループの保険資料を読み、難しい用語等に助言し、まとめを促すように促す。</li> <li>・気がついた内容、知り得た内容、みんなに知らせる内容を各自のプリントに記入させる。</li> <li>・発表へのまとめ、準備ができるように促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞広告</li> <li>・新聞折り込み広告</li> <li>・日本損害保険協会からの資料3冊</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめの仕方を指示し、パソコンへの入力がスムーズにできるよう促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレット</li> <li>・インターネットからの資料ファイル</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回授業への関心を引き出す。</li> </ul>	

# 1. 生活設計・家計管理

## ◎ 評価の観点

1 生徒の自己評価～次の事柄について反省や評価をしましょう。

	評価項目	A	B	C
		よく取り組んだ	まあまあ取り組んだ	取り組まなかった
①	ワークシートにきちんと記入ができた。	A	B	C
②	保険の資料を読み、まとめることができた。	A	B	C
③	人生設計と社会保障制度、各保険の必要性について理解できた。	A	B	C
④	協力して発表準備にあたることができた。	A	B	C
⑤	各発表を理解し、考えることができた。	A	B	C

## 2 教師の評価

評価内容	氏名	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
		社会保障制度、民間の保険に関心をもつことができたか。グループ学習、まとめ、発表に意欲的に取り組んでいたか。	自分の生活の中みられるリスクを、保険というものと関連させて考えることができたか。	保険等の資料から内容を読みとり、まとめ、発表することができたか。	社会保障制度について理解したか。各保険の特徴を捉えることができたか。
番	氏名	A B C	A B C	A B C	A B C
		A B C	A B C	A B C	A B C

## 参考資料

- ☆ (社)日本損害保険協会『損害保険のはなし』
- ☆ (社)日本損害保険協会『くらしの損害保険GUIDE BOOK』, 2002年
- ☆ (社)日本損害保険協会『これだけは知っておきたい損害保険』
- ☆ 全労済「こくみん共済」
- ☆ 日本郵政公社「学資保険」「ながいきくん」
- ☆ 生命保険協会「生命保険種類一覧」
- ☆ 神奈川県民共済生活協同組合「かながわ県民共済」
- ☆ 神奈川県社会保険事務局「社会保険庁がはじめた便利なサービス」
- ☆ 横浜市福祉局「大切な国保制度を守るために 国保だより」
- ☆ 横浜市福祉局「みんなでささえる介護保険」, 2003年
- ☆ 横浜市福祉局「介護保険制度の必要性としくみ」  
([http://www.city.yokohama.jp/me/fukushi/kourei/kaigo\\_seido/01/index.html](http://www.city.yokohama.jp/me/fukushi/kourei/kaigo_seido/01/index.html))
- ☆ 横浜市福祉局「国民健康保険ガイドブック」
- ☆ 金融広報中央委員会『年金に関するQ & A』, 2003年
- ☆ 金融広報中央委員会『くらしとおかね 2004年夏号』, 2004年
- ☆ 畠中雅子監修「お金のきほん」[2004年増補改訂版]オレンジページ
- ☆ 「おいくらですか社会人1年生の生命保険」朝日新聞, 2004年4月8日付

memo・注



グループになって やってみよう!! 保険 (公的保険、私的保険) を調べよう。

グループメンバー氏名 ( )

\* どの保険を調べるか1つを選び、パンフレットの内容を読み、自分が気づいたこと、知り得た内容を書きなさい。さらに、みんなに伝えたいと思う内容をまとめ、発表の原稿となるように書きなさい。

- ①年金保険 ②医療保険 ③介護保険 ④生命保険 ⑤自動車保険 ⑥国民健康保険
- ⑦火災・地震保険 ⑧ガン保険 ⑨傷害保険 ⑩労災、雇用保険

## 自分が気づいたこと、知り得た内容 (生徒の記述からの抜粋)

- 年金保険:**
  - ・たくさんの種類がある。
  - ・今は少子化だから年金も年々少なくなる。
  - ・学生納付特例制度
- 医療保険:** 医療保険とは?
- 介護保険:**
  - ・要介護の認定を受けるとさまざまなサービスを利用できる。
  - ・保険料
- 生命保険:** 生命保険と一言でいっても、さまざまな種類があることを知った。
- 自動車保険:**
  - ・自賠責保険に加入しないと。
  - ・自賠責の支払い例
- 国民健康保険:**
  - ・国民健康保険とは?
  - ・給付される種類
- 火災・地震保険:**
  - ・火災保険について
  - ・地震保険について、地震保険はどのような保険か?
- ガン保険:** いろいろな会社の保険があることを知った。
- 傷害保険:** 傷害保険の基礎知識
- 労災・雇用保険:**
  - ・労災保険とは?
  - ・失業給付の離職理由による違い。

## みんなに知らせたいと思う内容

- ガン保険、年金保険:**
  - ・学生納付特例制度
  - ・保険料
  - ・年金のメリット・デメリット
- 医療保険:**
  - ・医療保険とは?
  - ・病気やけがに備える医療保険
  - ・加入したい終身保険
- 介護保険:**
  - ・介護保険の必要性
  - ・要介護認定
  - ・保険料
- 生命保険:**
  - ・生命保険とは?
  - ・生命保険を上手に選ぶ
  - ・生命保険の種類と役割
  - ・年齢別死亡保障額
- 自動車保険:**
  - 自賠責保険
  - ・自賠責保険の支払われない例
  - ・損害の種類、範囲、支払い限度額
- 国民健康保険:**
  - ・国民健康保険とは?
  - ・給付される種類
  - ・保険のきかない診療
  - ・加入届
- 火災・地震保険:**
  - ・火災保険について
  - ・地震保険について、地震保険はどのような保険か?
  - ・地震保険の対象と契約金
- ガン保険:**
  - ・3社の保険の特徴を比べて
- 傷害保険:**
  - ・傷害保険の基礎知識
  - ・保険の歴史
- 労災・雇用保険:**
  - ・労災保険とは?
  - ・雇用保険、被保険者の種類
  - ・失業給付の離職理由による違い

人生設計と経済設計

人生設計と経済設計



1. 次の文中 ( ) 内に語句を書き入れましょう。

経済設計で大切なのは、将来遭遇するかもしれない危険の可能性(リスク)に対して予備知識をもち、必要な準備をしておくことである。かつての社会では、おもに家族の扶養や地域の人々の援助によって、生活が支えられてきた。しかし、現代社会では(①)や都市化の進展により、血縁地縁による相互扶助が次第に困難になってきた。また、(②)、経済変動も激しく長い人生を見通して預貯金などにより計画的に将来に備えるという個人の(③)にも限界がある。このような社会にあつて、社会保障制度は導入されてきた。1958年:(④)法、1959年:(⑤)法が制定され、すべての国民が何らかの医療保険と公的年金に加入する。いわゆる(⑥「」)体制が実現することとなった。2000年4月からは、(⑦)が開始され、介護が必要になった状態のときに給付を受けられる制度ができた。

2. 一生の中で遭遇するかもしれないリスクにはどのようなものがありますか? そのときにかかわる保障は? また、いつ頃必要になるかあげてみよう。

Table with 3 columns: リスク, 保障(保険), いつ必要

3. ライフサイクルにそつた社会保障制度

保障の方法としては、現金給付(年金や医療費・介護費、失業など)と現物給付(医療サービス・保育所・公共住宅など)がある。

\*現金給付をライフサイクルにそつて書き込んでみよう。

Table showing life cycle stages (年齢0, 6, 15, 18, 20, 40, 60, 70) and insurance types (保険料) with specific insurance examples like 医療費保障, 退職者医療制度, etc.

4. テレビのCM、新聞広告でどんな保険があるか、書いてみよう。

Table with 2 columns: テレビ, 新聞

5. 生命保険と損害保険とはなんだろう。

生命保険とは:

Dotted lines for writing the definition of life insurance.

損害保険とは:

Dotted lines for writing the definition of damage insurance.